

「健康日本21あいち新計画（案）」に対するパブリックコメントの状況

1 意見募集期間

平成25年1月12日（土）から平成25年2月10日（日）まで

2 応募状況（平成25年2月6日現在）

（1）提出方法

郵送	電子メール	F A X	合計
0	2	0	2

（2）性別

男性	女性	不明	合計
1	1	0	2

（3）年代別

20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
0	0	0	1	1	0	0	2

（4）地域別

名古屋	尾張	海部	知多	西三河	東三河	不明	合計
1	0	0	0	0	1	0	2

（5）職業別

会社員	教員	主婦	無職	不明	合計
0	1	1	0	0	2

番号	区分	意見の概要	県の考え方（案）
1	喫煙	<p>たばこの対策を推進するため、愛知県の衛生研究所において、たばこ及びたばこの煙の成分について研究してほしい。</p>	<p>たばこの煙の成分分析などの研究については、国、大学等での研究・分析結果を活用するものとし、県は主流煙よりも副流煙のほうが多くの有害物質を含んでいるなどの点をふまえ、喫煙者だけでなく、周りの方にも受動喫煙がないよう、その取組を進めていく必要があります。計画では、たばこの健康被害等について県民の方へわかりやすく啓発するとともに、受動喫煙に対する取組等を進めていきます。</p>
2	計画の推進方策	<p>計画の運用には効果的な活動をお願いしたい。私の居住する新城市には社会的資源としての健康増進施設があまりにも少なく、交通手段も悪いため、高齢者にとっては、不便な状況にある。大府市にあるあいち健康プラザまでは遠く、活用には時間と費用を要する。このため、多くの県民が参加できる方法や市町村への出前支援を考慮し、多くの県民に健康増進の正しい知識の普及と演習を行ってほしい。</p>	<p>今回の計画では、地域で実践的な健康づくりの活動を行う「健康づくりリーダー」の養成数の増加を目標に掲げ、この活用により、地域における県民の主体的な健康づくりを推進していきたいと考えております。</p> <p>この「健康づくりリーダー」の養成は、本県の健康づくりの拠点である、あいち健康プラザで行っております。このあいち健康プラザでは、来館が時間的や距離的に困難な県民の健康づくりを支援するため、市町村や企業、地域からの様々な依頼に応じ、健康づくりの講演会や研修会、実技指導などを行っておりますので、今後も積極的な実施に努めていきます。</p>